



挨拶をされる松野大臣

「われら人よし 活き域 学校応援団」文部科学大臣表彰

二中校区で取り組まれている学校支援地域本部事業が、2回目の大臣表彰を受けることになり、松原地域コーディネーターが出席しました。今回は、地域と学校が連携・協働して「学校支援活動」を行っているとして他の模範と認められ、表彰を受けました。

表彰式は昨年の12月8日午後2時から文部科学省東館3階講堂で行われ、全国で被表彰者135団体のうち126団体が出席、代表して熊本県荒尾市立荒尾第一小学校学校運営協議会が松野文部科学大臣より直接受け取られました。続いて松野大臣よりあいさつがあり、その後、各団体へ表彰状の授与、そして記念撮影が行われました。

今回、他の団体と情報交換を行い、人吉の活動の幅広さや年間のべ1000人を超える参加人数、年1回の集いの開催など良さや特徴に気付くことができました。



今年度 のべ 942人

支援領域	活動項目	回数	延べ支援者
学習支援	教科等指導支援	43	217
	郊外学習引率支援	9	56
	読み聞かせ	23	127
	クラブ活動指導補助	2	10
部活動支援	米つくり	3	13
	部活動のコーチ		
	部活動の安全見守り	7	43
	校庭の清掃・草刈り	5	27
環境整備支援	一斉下校	16	150
	あいさつ運動	16	156
	通学合宿	2	3
	学校行事観覧	7	112
登下校・生活・安全確保支援活動	PTA行事指導(餅つき、門松)	6	28
	合計	139	942

二中校区(人吉西小、西源小、中原小、第二中学校)今年度ボランティア活動集計(H29.2.17現在)

みんなの思いを込めた
メッセージ花束

学校支援活動の良いところ 再確認!

「平成28年度学校支援ボランティアの集い」が2月25日午前9時30分より開催されました。学校支援の関係者やPTA、ボランティアの方など約100名の参加があり、フレンドリービンゴゲームでは、終わりの合図が聞こえないくらい盛り上がりました。続いてボランティアの竹田奈美さん、人吉西小の吉川千明先生の活動報告がありました。竹田さんは、自身の活動体験を通しての喜びや保護者の立場からの感謝の気持ちなどが報告されました。また吉川先生からは、「ミシン指導では、ボ

その他の懇談会、子どもたちからのビデオレター上映などが行われ、まとめて「本日の集いで、子どもたちが地域の方にどれだけ喜びや保護者の立場からの感謝の気持ちなどが報告されました。幸せです。子どもたちの健やかな成長を願う、これからの活動にご協力をお願いします」と呼びかけ、閉会しました。

さて、地域コーディネーターからのお願いです。私は電話依頼を行っておきますが、もし活動日に予定がある場合は、どうぞ気兼ねなく予定を優先してください。活動の日と予定とが重なることはよくあることです。「できるときに行きたい」ということがボランティアの良さです。これからも細く長くお付き合いのほど、よろしくお願ひします。

さて、地域コーディネーターからのお願いです。私は電話依頼を行っておきますが、「できるときに行きたい」と、活動を楽しんでいらっしゃる姿に心が温まります。



人吉市
学校支援
だより
も
や
い
第25号
吉 市
学 校 支 援
推進協議会

今年度もたくさんの方の支援 ありがとうございました

あいさつ運動（人吉西小）



人吉の自慢!
あいさつが良い

一斉下校（中原小）



一斉下校（西瀬小）



居てくれて
助かっただよ

今日も安心!

月1回行われている二中校



感謝の気持ちを伝える会（中原小）



12月、児童が一斉下校中に誤って壁にぶつかり、額から流血。別の班と歩いておられたボランティアさんに相談すると、すぐに学校へ連絡、養護の先生が現場にかけつけられました。児童は偶然通りかかった保護者と病院へ急行。傷口の縫合が行われ、大事には至りませんでした。

その場に居合わせたボランティアの方は、下校中の怪我に大変驚かれ、責任を感じていらっしゃいました。しかしながら、怪我をした児童は、大人が側にいてくれてどんなに安心したことでしょう。下校支援の目的を十分に果たしていただいたことに敬意を表します。

テイアの方は、下校中の怪我に大変驚かれ、責任を感じていらっしゃいました。しかし、大人が側にいてくれてどんなに安心したことでしょう。下校支援の目的を十分に果たしていただいたことに敬意を表します。

人吉の川はキレイ
水生生物調査

中原小



どんどや準備（西瀬小）



大人も子どもも
良い勝負!

社会科見学引率（人吉西小）



前日準備



おいしい赤飯とお餅の完成!

みんな うれしい



書写指導（人吉西小）



読み聞かせ（二中）

ミシンの学習補助では、「先生、どうするんですか」という児童の声がひびいていました。それだけミシンでの制作は不安なようです。この支援活動は、複数の方に教えていただけるので、児童にも先生にも喜んでいただけます。また、人吉西校区の麦島さんも「作品ができると私も『作品ができると今まで嬉しくなります。』と笑顔で話されました。

月1回行われている二中校
区一斉あいさつ運動。そのお
かげか、街であっても気持ち
の良い挨拶が返ってきます。